



1. ESI[tronic] Version2015/1の内容

1.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア（ハイライト）

新しく加わったダイアグノーシスソフトウェアは、ESIの画面右上“メインメニュー”→“車両リスト”→“コントロールユニット診断”→“New”で確認することができます。（要インターネット接続）

| メーカー | システムグループ | システム名 |
|------------------|----------------|------------------------|
| Honda | アクティブ衝突保護 | アクティブ衝突保護 1.0 |
| | コンフォート | 車線維持アシスト 1.0 |
| | | 車線維持アシスト 1.2 |
| | 総輪エレクトロニクス | 総輪駆動電子回路 9.12.3 |
| | エアバッグ | 歩行者保護システム 1.0 |
| Toyota, Lexus | イモビライザー | アクセス/始動許可 1.0 |
| | シャシー/ステアリング | VGRS 1.0 |
| Nissan | 電気駆動 | 電動MCU 4.1 |
| | HVバッテリーマネージメント | HVバッテリー 4.3 |
| | スタート/ストップ制御 | 始動停止自動装置 4.0 |
| | 追加表示/操作ユニット | 補助インストルメント 3.1 |
| BMW | ABS | 電子油圧式ブレーキ(SBC3) ver. 1 |
| | コンフォート | レイン/ランプセンサー 1.0 |
| VW | エンジンコントロール | Motronic ME 17 Flex |
| | TMコントロール | マレリ- I モーション |
| Citroen, Peugeot | TMコントロール | 6速段階式AT AM AT6 |

1. ESI[tronic] Version2015/1の内容

1.2 新しいトラブルシューティングマニュアル(SIS)

2015/1バージョンで新たに加えられたダイアグノーシスソフトウェアの主なものを下記の表に示します。新しく加わったダイアグノーシスソフトウェアはESIの画面右上“メインメニュー”→“車両リスト”→“SISトラブルシューティングマニュアル”→“New”で確認することが出来ます。（要インターネット接続）

| メーカー | モデル名 | システムグループ |
|---------------|------------|----------------------------|
| TOYOTA | エアバック | AB 2.0 |
| | 電流力マネージメント | 高電圧バッテリー 1.0 |
| | サービス | インターバルリセット、手動 |
| Mazda | ランプ類 | ALWR H6.0 |
| | エンジンコントロール | CR/EDC RF 7.0 |
| Honda | エアバッグ | AB 4.0 |
| Nissan | エアバッグ | AB 2.0 |
| Volkswagen | エアバッグ | AB 10 |
| | 電子トラクション制御 | ABS/ASR MK 70 (TEVES) |
| | ランプ類 | 自動ヘッドランプ光軸調整 4.0 |
| | ESP 安全走行系統 | ESP MK 60.1 (TEVES) |
| | エンジンコントロール | モトロニック ME 7 |
| Audi | ランプ類 | ALWR 1.0 |
| | ランプ類 | ALWR / アダプティブコーナリングライト 1.0 |
| | ランプ類 | ハイビームアシスト 3.1 |
| | RKS | タイヤ空気圧モニター (RDK) |
| BMW | エンジンコントロール | EDC 16 C(P) 35 |
| | RKS | タイヤ空気圧モニター (RDK) |
| Mercedes Benz | ギア制御 | EGS ML (SIEMENS) |
| | エンジンコントロール | CR/EDC 16CP 31 |

2. ESI [tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

DVDアップデートの中間アップデートとしてオンラインアップデートが出来るようになりました。ESI [tronic] 2.0 ご使用中のパソコンがインターネットに繋がっている状態であれば簡単な設定作業により常にESI [tronic] 2.0 を最新の状態にてご使用いただけるようになりました。
 (注:オンラインアップデートは、あくまでDVDアップデートの間を埋めるための、中間アップデートです。DVDでの最新バージョンへのアップデートは今まで通り必要です。)

オンラインアップデートの利点・特徴

- 現状のライセンス契約のまま利用可能。(追加料金は必要ありません。)
- 常に最新バージョンのソフトを使用可能。
(約2週間毎のアップデートリリース。(平均値))
- 通常のDVDアップデートと比べ(実質)最大3ヶ月早く最新の診断ソフトが入手可能。
- 常に最良の状態でESI [tronic] 2.0 の使用が可能。
(オンラインアップデートには ESI [tronic] 2.0 のサービスパック等も含まれます。)

オンラインアップデート設定手順

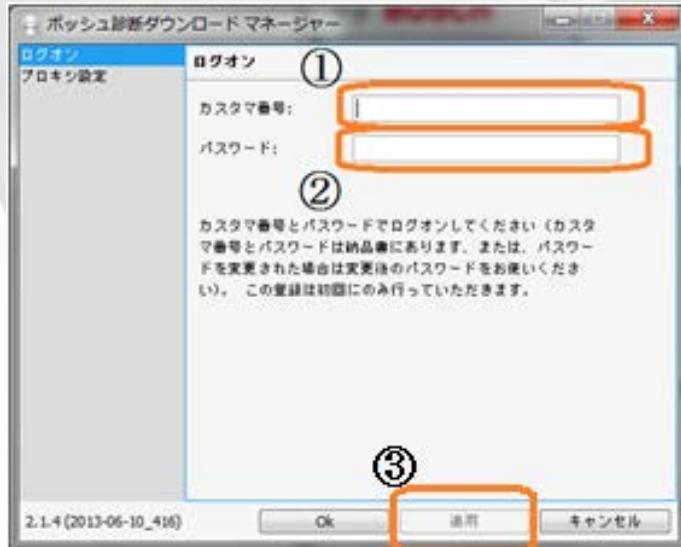
1. ESI [tronic] 2.0 の画面右上「メインメニュー」①より「オンラインアップデート」②をクリックし「ボッシュ診断ダウンロードマネージャー」を開く



BOSCH

2. ESI [tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

2. 「ボッシュ診断ダウンロードマネージャー」の「ログオン」メニューより「カスタマ番号」①および「パスワード」②を入力し「適用」③をクリック。



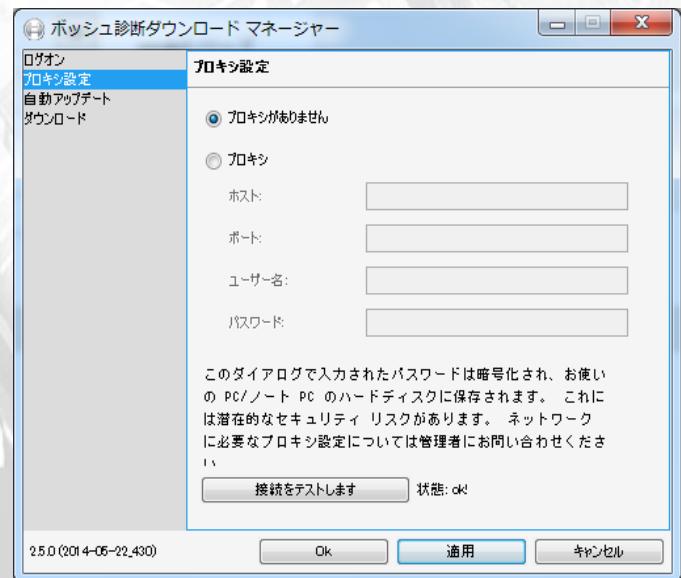
Note:

「カスタマ番号」及び「パスワード」を入力し「適用」をクリックした後、ログインに成功した場合画面左側のメニューに「自動アップデート」と「ダウンロード」というメニューが追加されます。

注:

「カスタマ番号」及び「パスワード」はESI[tronic] 2.0 の納品書にてご確認いただぐか、製品ご購入の代理店にお問い合わせください。

3. プロキシ設定をご利用のインターネット環境に応じて設定する。



Note:

通常のインターネット接続をご利用の場合には「プロキシがありません」を選択してください。

プロキシサーバーをご使用の場合には「プロキシ」を選択しプロキシの設定を入力して下さい。

「接続をテストします」をクリックして「接続OK」と出たら設定は完了です。

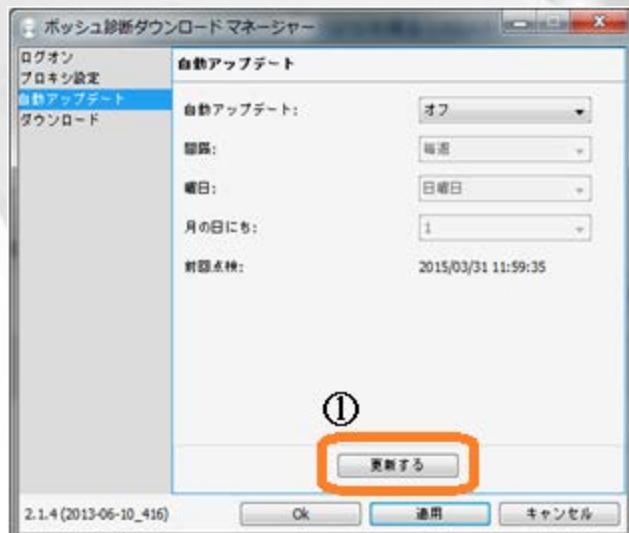
注:

プロキシサーバーの設定内容につきましては弊社では分かり兼ねますのでご利用のサービスプロバイダーかITご担当者様にご確認ください。

2. ESI [tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

4. ログイン後の各メニューの設定

4.1 「自動アップデート」: 自動アップデートの設定及び手動アップデートを行うメニューです。



自動アップデート設定手順:

- 「自動アップデート」を「オン」に設定します。
- お好みの「間隔」「曜日」「日にち」を設定してください。

設定した内容にて自動的にアップデートの確認・ダウンロードが行われます。

手動アップデート方法:

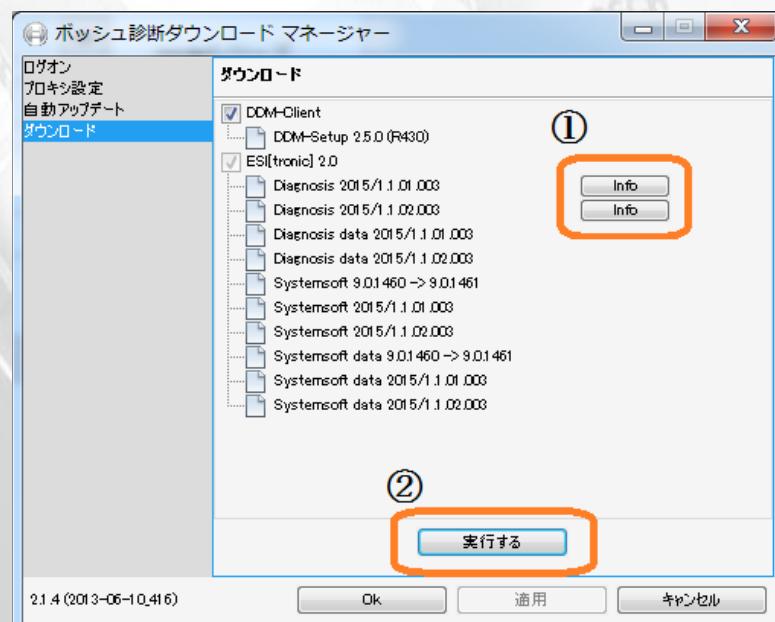
- 「自動アップデート」を「オン」に設定します。
- 「更新する」①をクリック

任意のタイミングにてアップデートの確認・ダウンロードが行えます。

Note:

ダウンロードはバックグラウンドにて実施されますので同時に別の作業を行う事が可能です。また、ダウンロード中にインターネット接続が途切れたとしても、次にパソコンがインターネットにつなげられたときに自動的ダウンロードが再開されますので問題ありません。

4.2 「ダウンロード」: ダウンロード内容の確認及びインストールの実行を行うメニューです。 (ご使用のESI が最新版の場合、ダウンロード欄は空欄になります。)



「Info」①

アップデート内容(診断ソフトウェア)の確認が出来ます。
(下記(例)「Info」参照)

「実行する」②

ダウンロードした内容のインストールを開始します。

(例)「Info」



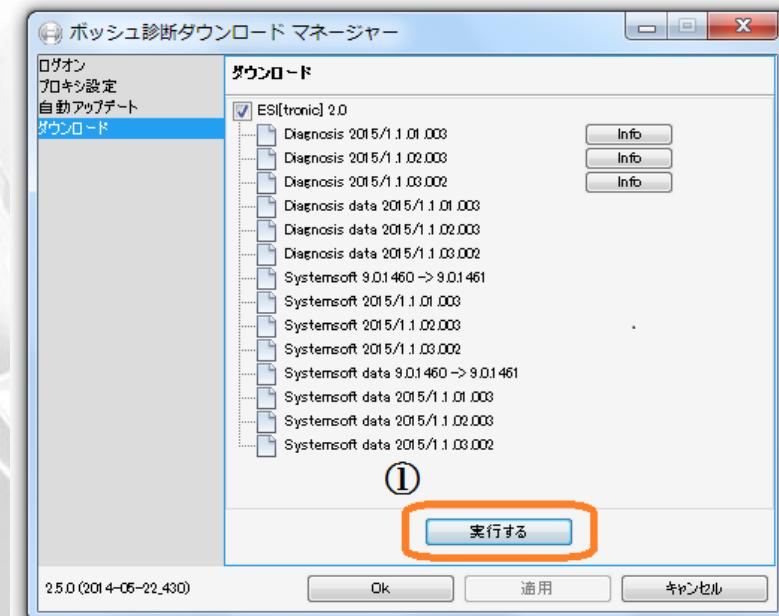
2. ESI [tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

5. ダウンロード完了後のインストール手順

5.-1 ダウンロードが完了したら、ウィンドウズのタスクバーに下記のようなメッセージが
出ますので、ダウンロードマネージャー①をクリックしダウンロードマネージャーを開
きます。



5.-2 ダウンロードマネージャーの「ダウンロード」メニューにて内容を確認し「実行する」①を
クリック。ダウンロードされたアップデートのインストールが開始します。

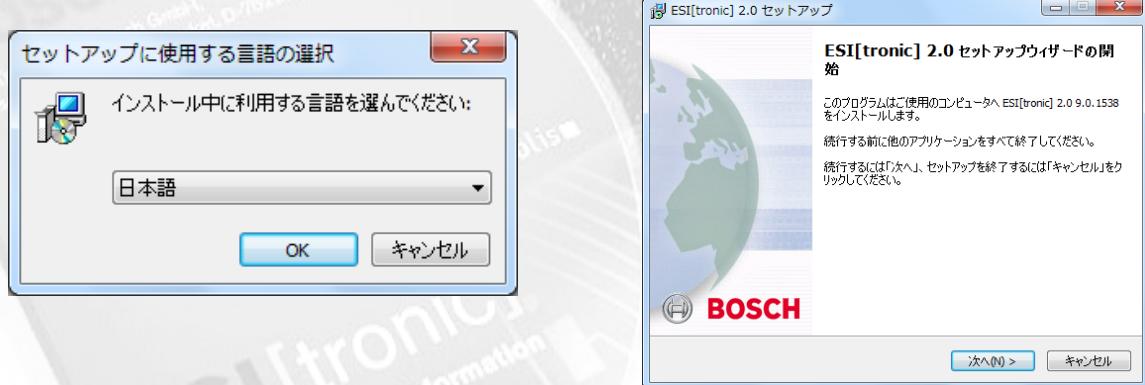


注:
インストールを開始する
前に、ESI [tronic] 2.0
及びその他のソフトウェ
アを終了させてください。

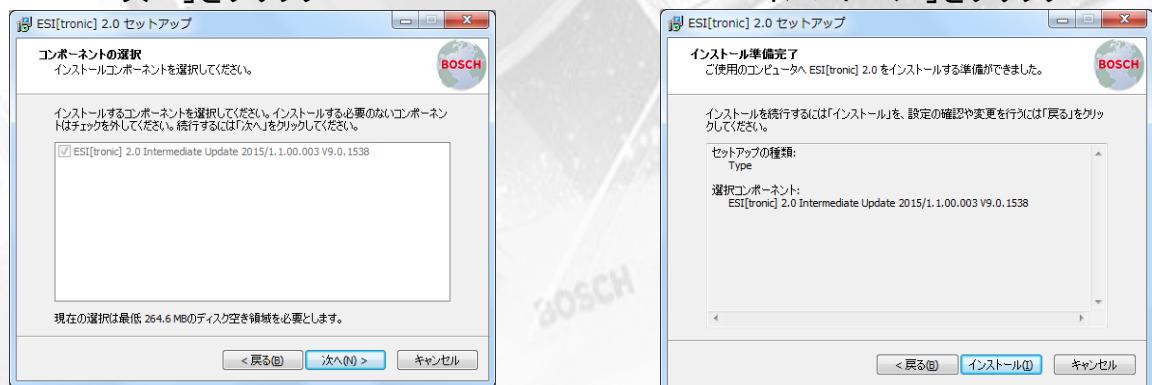
2. ESI [tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

5.-3 インストール（アップデート内容によっては同じ操作を何度も繰り返します。）

①言語選択 =====> ②セットアップウィザードの開始==>
日本語を選択 「次へ」をクリック



==> ③コンポーネントの選択=====> ④インストール準備完了==>
「次へ」をクリック



=> ⑤セットアップウィザードの開始=====> ⑥インストールの完了==>完了
「完了」をクリック



BOSCH



3. Windows 8.1でのKTS、FSAシリーズの使用について

Windows 8.1 では消費電力節約のために一定時間通信していないUSBデバイスとの通信を遮断する機能が追加されています。
このためKTSまたはFSA本体を認識しないことや、通信が途切れてしまうことがあります。

該当するハードウェア

KTS520, 530, 540, 550, 570,
FSA 500, 720, 740, 750

この場合の対策としてESI [tronic] 2.0 2015/1 ではこの対策ファイルが DVD A1 に格納されておりますのでご案内いたします。

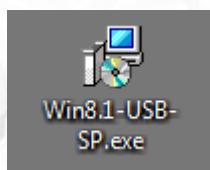
尚、この作業はハードウェアごとに行う必要がありますので新たに別のハードウェアを設定する際には再度対策ファイルを起動させてください。

対策ファイル格納パス

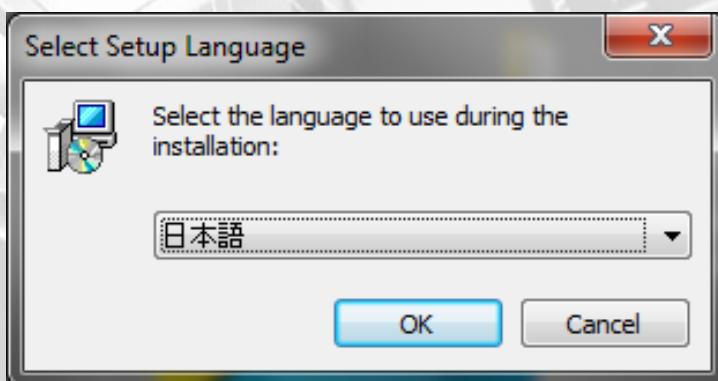
..../2015-1-A1/WIN8_1/WIN8.1-USB-SP.exe

4. Windows 8.1でのKTS、FSAシリーズの使用: 対策ファイル実行方法

1. 上記、格納パスより対策ファイルWIN8.1-USB-SP.exeをダブルクリック。



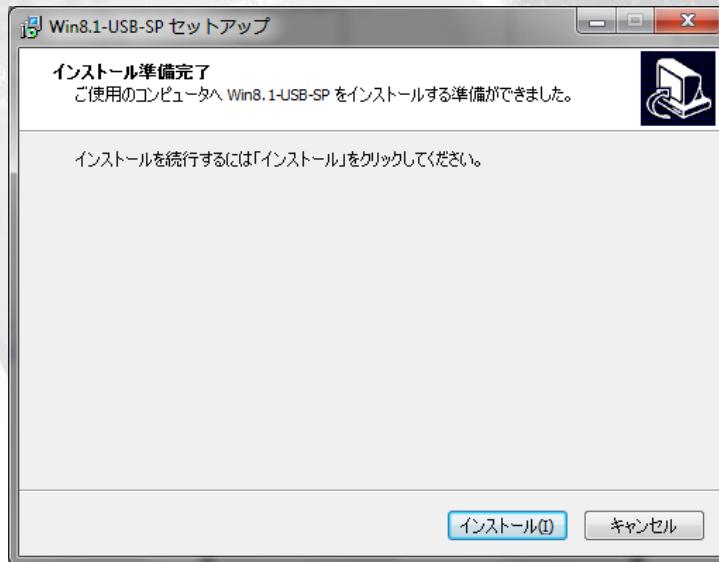
2. ファイルの実行が開始されると言語選択画面が表示されますので、「日本語」を選択しOKで先に進みます。





3. Windows 8.1でのKTS、FSAシリーズの使用: 対策ファイル実行方法

3. インストール準備完了の画面に進みますので、そのまま「インストール」を選択してインストールを開始します。



4. 実行完了の画面が表示されたら「完了」を選択し対策完了となります。



5. 対策ファイル実行後は、DDC(Diagnostic Device Control)にて、通常通り電源供給されたKTS/FSA等を、USBケーブルにて有線接続の上、接続設定を行ってください。

